

## 令和5年産 JA鳥取中央らっきょう販売対策会議

令和5年産 JA鳥取中央らっきょう販売対策会議の開催、おめでとうございます。

日頃は、天野部会長さんをはじめ、部会員の皆さま、そしてJA、鳥取県、市場の皆さまには生産から販売まで、ご尽力をいただいていること、感謝申し上げます。

去年は、販売額も3年ぶりに6億円を突破したということで、本当にうれしい報告がありました。今年は、前年に比べ、出荷面積が増となっています。他の品目で面積が減少している中、増になっていること、生産者の皆さまのご尽力のおかげと、感謝申し上げます。今年も良い報告があると期待が深まるばかりです。

そして、4月28日に行われた試験掘りでも、大玉傾向であるという報告も受けています。

また、以前より、人手不足という大きな課題がありますが、その解消策として、この度、鳥取大学や農研機構さんの研究機関と兵庫県養父市にあります八鹿鉄工(株)さん、そして本町がタッグを組み、3月29日にらっきょうコンソーシアム設立式を執り行ったところです。らっきょうの掘り取り作業と同時に根や葉を切りとる機械を開発しようという試みで、3年を目途に取り組みを開始したところです。大いに期待したいと思います。

全体の流れは良い方向に向かっていると思います。

良いラッキョウを数多く、出荷し、そして、なるべく高値で売っていただく。それには、関係者皆さまの連携が大切と考えます。

そのためにも、本日の販売対策会議が実り多き会になりますこと、皆さまの益々のご活躍を心から祈念し、あいさつとさせていただきます。

令和 5 年 5 月 2 日

北栄町長 手嶋俊樹